大切にしよう緑と自然

中部北陸自然歩道シンボルマーク



自然・歴史・文化にふれる 中部北陸自然歩道

岐阜県コース

❶



下呂市萩原町山之口（位山官道）

岐阜県

平成31年3月改訂

中部北陸自然歩道のあらまし

中部北陸自然歩道は、新潟県山北町から滋賀県大津市までの雄大な山岳景観や日本海景観など多様性に富んだ歩道で、多くの人々が四季を通じて手軽に楽しく歩くことにより、その地域の豊かな自然、歴史や文化に触れ、自然保護に対する意識を高めることを目的として、平成7年度から整備を始め、平成13年春に完成しました。

中部北陸自然歩道は、中部北陸8県（群馬、新潟、富山、石川、福井、長野、岐阜及び滋賀）にまたがる旧街道の北国街道、三国街道、中山道をメインルートとした延長4,029kmで、そのうち岐阜県内のコースは377.8kmとなっています。

県内のコースは、御嵩町～白川村（旧益田街道～越中街道）、高山市（木曽街道）、恵那市～中津川市（中山道）の3ルートをメインに、そのルート毎に1日単位で歩くことができる自然歩道を「1日コース」、歩くことはできるが自然歩道としては適してない道を「連絡コース」とに区分けし、11市町村に25の「1日コース」が整備されています。

また、御嵩町と恵那市では東海自然歩道に接続しており、長距離自然歩道のネットワークを形成しています。

中部北陸自然歩道についての問い合わせ先

●コースについて

岐阜県環境企画課	(058)272-1111
岐阜県観光連盟	(058)296-0870
白川村産業課	(05769)6-1311
飛騨市農林課	(0577)73-7466
高山市環境政策推進課	(0577)32-3333
高山市国府支所基盤産業課	(0577)72-3111
高山市朝日支所基盤産業課	(0577)55-3311
高山市高根支所基盤産業課	(0577)59-2211
高山市久々野支所基盤産業課	(0577)52-3111
下呂市林務課	(0576)53-2010
白川町企画課	(0574)72-1311
七宗町企画課	(0574)48-1111
川辺町産業環境課	(0574)53-2511
八百津町地域振興課	(0574)43-2111
恵那市観光交流課	(0573)26-2111
中津川市観光課	(0573)66-1111

●他県

群馬県自然環境課	(027)226-2871
新潟県観光振興課	(025)285-5511
富山県自然保護課	(076)444-3398
石川県自然環境課	(076)225-1478
福井県自然環境課	(0776)20-0305
長野県自然保護課	(026)235-7178
滋賀県自然環境保全課	(077)528-3487

●関係交通機関

【鉄道関係】

JR　高山駅	(0577)32-0099
JR　下呂駅	(0576)25-2044
JR　美濃太田駅	(0574)25-2889
JR　恵那駅	(0573)26-1162
JR　中津川駅	(0573)66-1201
JR　坂下駅	(0573)75-4131

【バス関係】

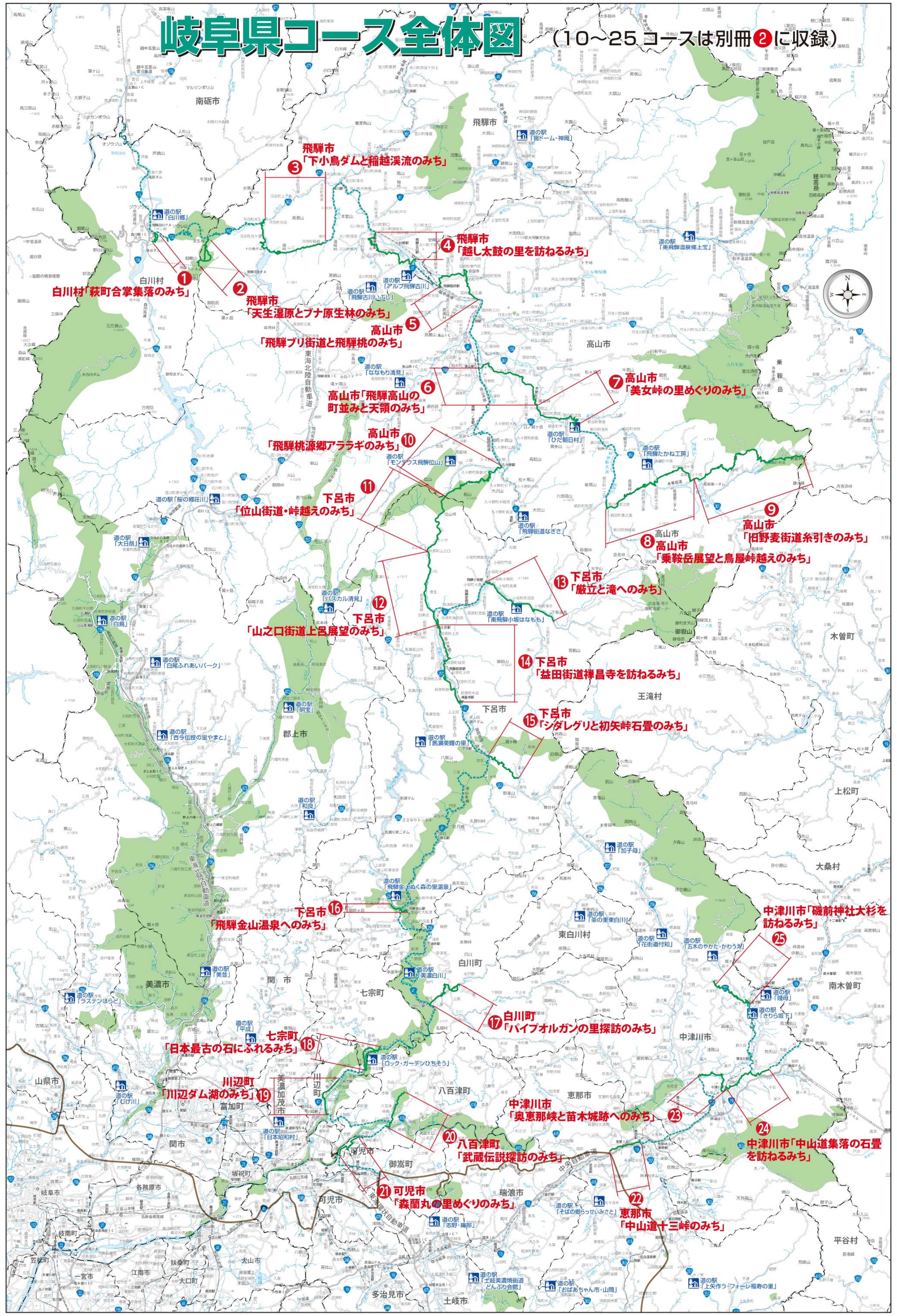
岐阜乗合自動車K.K	(058)266-8822
加越能鉄道K.K　砺波営業所	(0763)32-3252
濃飛乗合自動車K.K　本社	(0577)32-0045
東濃鉄道K.K　本社	(0572)22-1231
北恵那交通K.K　本社	(0573)66-1555
JR東海バスK.K　中津川支店	(0573)66-1544

各市町村営バスについては、該当市町村の市役所及び役場にお問い合わせください。

●宿泊施設

主な公共の宿泊施設はマップ上に表示してありますが、連絡先等は該当市町村の市役所及び役場にお問い合わせください。

岐阜県コース全体図（10～25コースは別冊❷に収録）



凡例

(緑実線)	中部北陸自然歩道（1日コース）	(一点鎖線)	市町村界
(緑破線)	〃（連絡コース）	(黄緑)	自然公園
(二重線)	道路	文	小・中学校
(灰色線)	高速道路・有料道路	卍	寺院
	JR線		発電所
	私鉄線		無線中継所
	休憩所	◎○	役所
WC	公衆トイレ	△	三角点・標高
宿	宿泊施設	⛩	神社
P	駐車場	♨	温泉
●	バス停・駅等	☼	工場
	道の駅		キャンプ場
	県界	(茶色線)	東海自然歩道

1:200,000　全体図

5km　0　5　10km

1:25,000　コース図

5km　0　500　1000　1500m

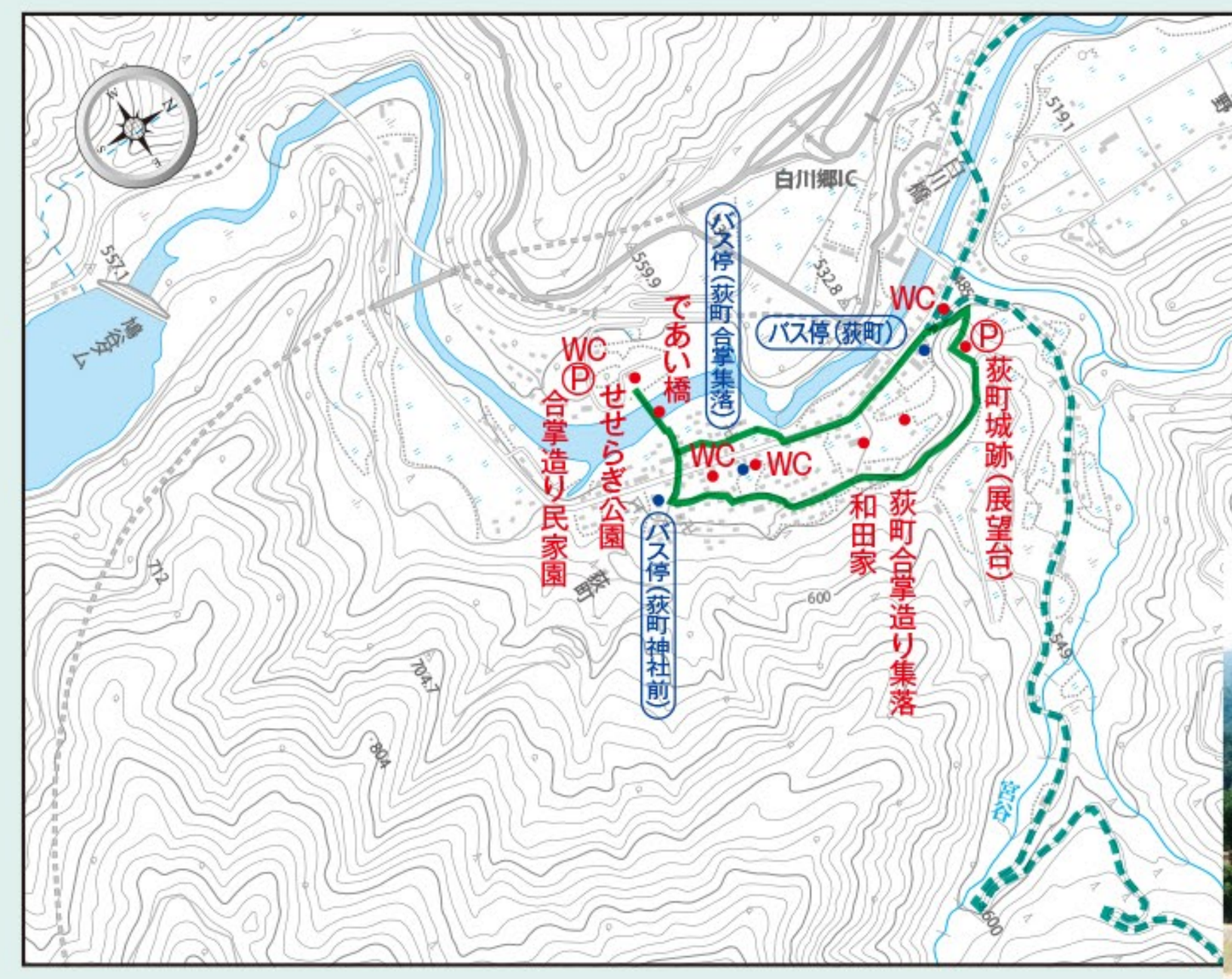
利用の心得

★事前にコースを充分検討し、余裕のあるスケジュールを組みましょう。
★歩行中は禁煙です。タバコは必ず喫煙所で吸いましょう。
★植物や鉱物を採ったり傷つけたりしないようにしましょう。
★歩道以外の山や田畑に入らないようにしましょう。
★ゴミは自分で持ち帰りましょう。
★車の通行が多いコースもありますので車に十分注意しましょう。
★山の中ではすぐに助けを呼ぶことができないので、危険を避ける行動に努め、万一の事故に備えましょう。

インフォメーション

●廃止となった鉄道やバス路線（停留所）等がある場合がありますので、不明な点は該当市役所・町村役場にお問い合わせください。
●工事等によりう回路やルートが変更される場合があります。事前にコース検討をされる際不明な点は、該当市役所・町村役場に問い合わせるか、もしくは下記ホームページを参照してください。
ホームページアドレス：https://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/kankyo/kankyo-hozen/c11265/index_21107.html

1. 白川村「荻町合掌集落のみち」3.0km



里程表　問い合わせ先：白川村産業課

せせらぎ公園 ―0.1km― であい橋 ―0.7km― 荻町合掌集落 ―0.7km― 荻町城跡（展望台） ―0.3km― バス停（荻町） ―1.2km― せせらぎ公園

みどころ

・野外博物館合掌造り民家園
村内の各集落から移築した合掌造りが多く存在し、うち9棟が県重要文化財に指定され、昔のままの白川郷の生活を垣間見ることができます。

・であい橋
せせらぎ公園から荻町合掌集落へ通じる吊り橋で、四季折々の景色とスリルを味わうことができます。

・荻町合掌集落
合掌造りの住家が59棟、その他付属建物が55棟あり、合掌の家並みを取りまく周辺の環境全てを含め保存するために、昭和51年9月に「重要伝統的建造物群保存地区」に、平成7年12月には世界的に価値の高く人類共有の財産であるとして五箇山の2集落とともに「世界文化遺産」に登録されました。

・荻町城跡展望台
国重要文化財の「和田家」を正面に、荻町合掌集落を見下ろすことができます。また、遠くには白山連峰が眺望できます。

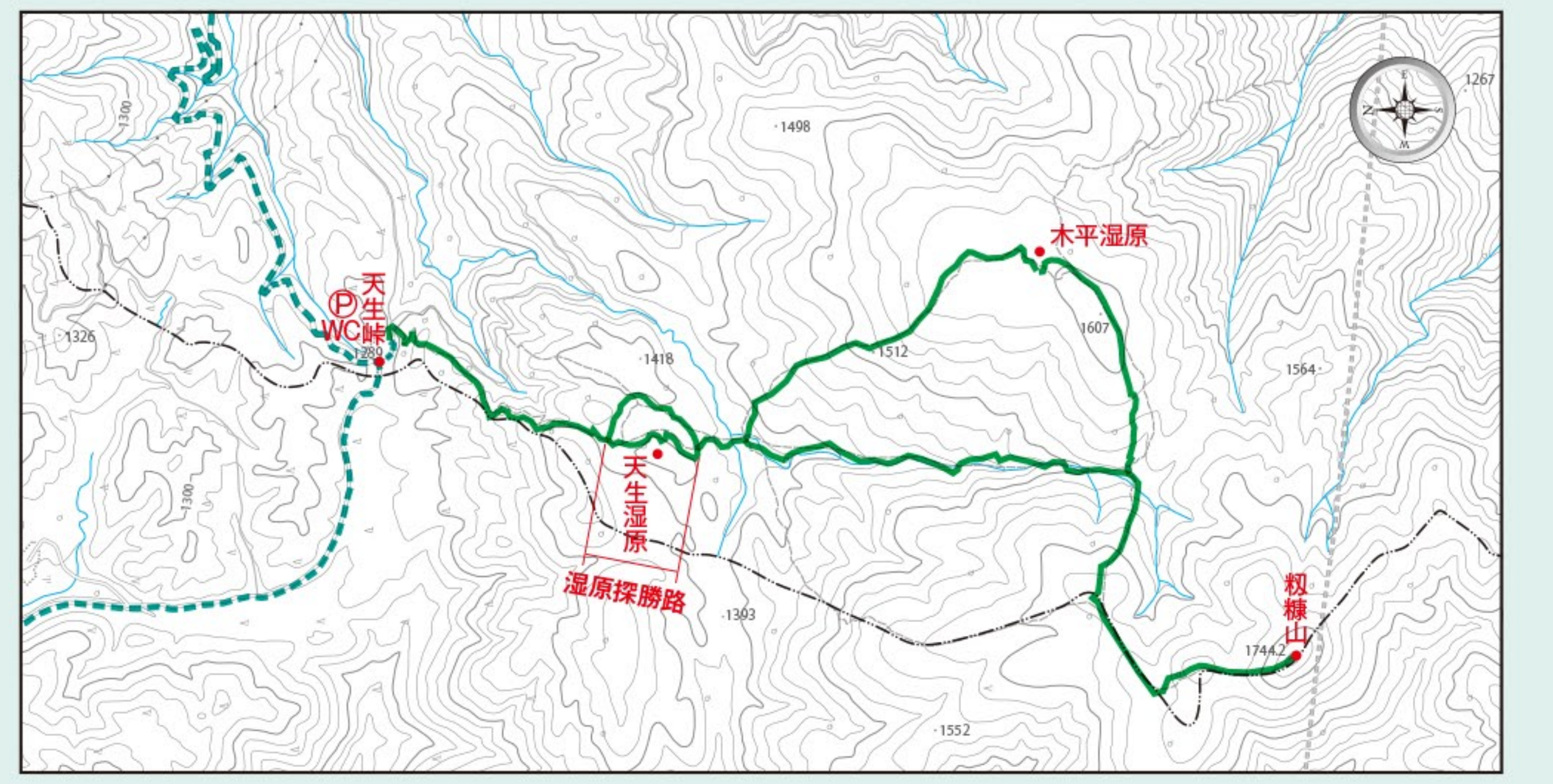
・和田家
建築は江戸中期から後期と言われ、現在も住宅として使用されています。内部は一般に有料公開されています。


であい橋


荻町合掌集落


和田家

2. 飛騨市「天生湿原とブナ原生林のみち」8.9km（往復）



標高　問い合わせ先：飛騨市農林課



里程表

天生峠 ―1.4km― 天生湿原 ―（木平探勝路 1.2km）― 木平湿原 ―0.9km― 木平分岐 ―1.3km― 籾糠山
天生湿原 ―（カラ谷登山道 1.4km）― 木平分岐

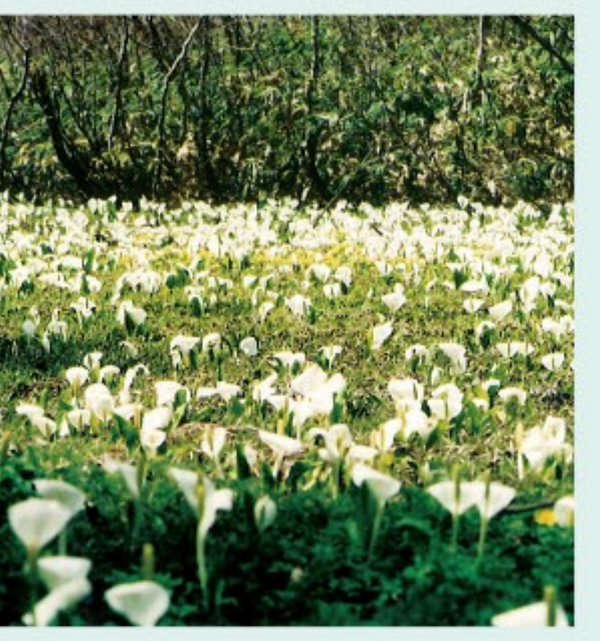
みどころ

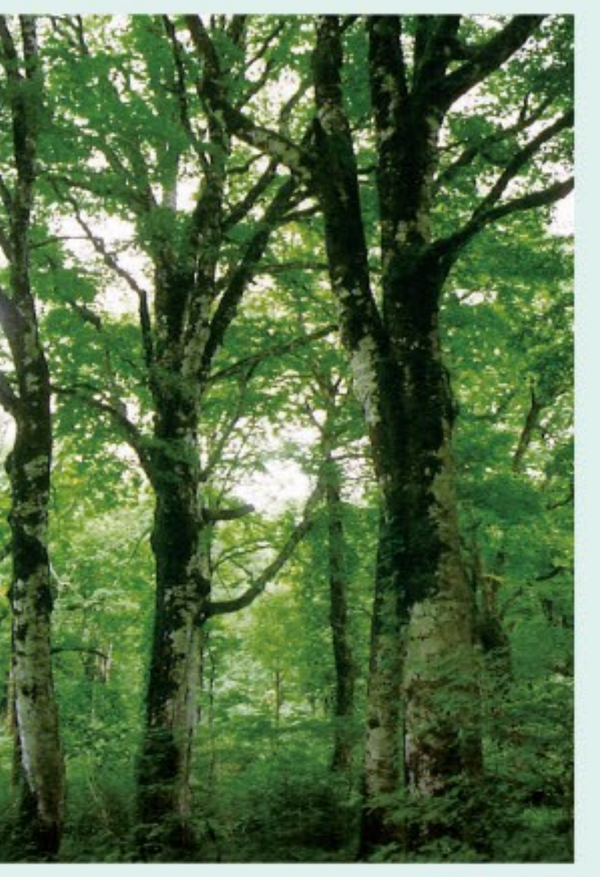
・天生峠（あもうとうげ）
標高1,300m、峠からは北アルプス連峰を望むことができます。

・高層湿原植物群落
ミズバショウ、リュウキンカ、ニッコウキスゲ等の植物群落（県指定天然記念物）が植生しています。また、多くの昆虫類の生息場所としても貴重な場所です。

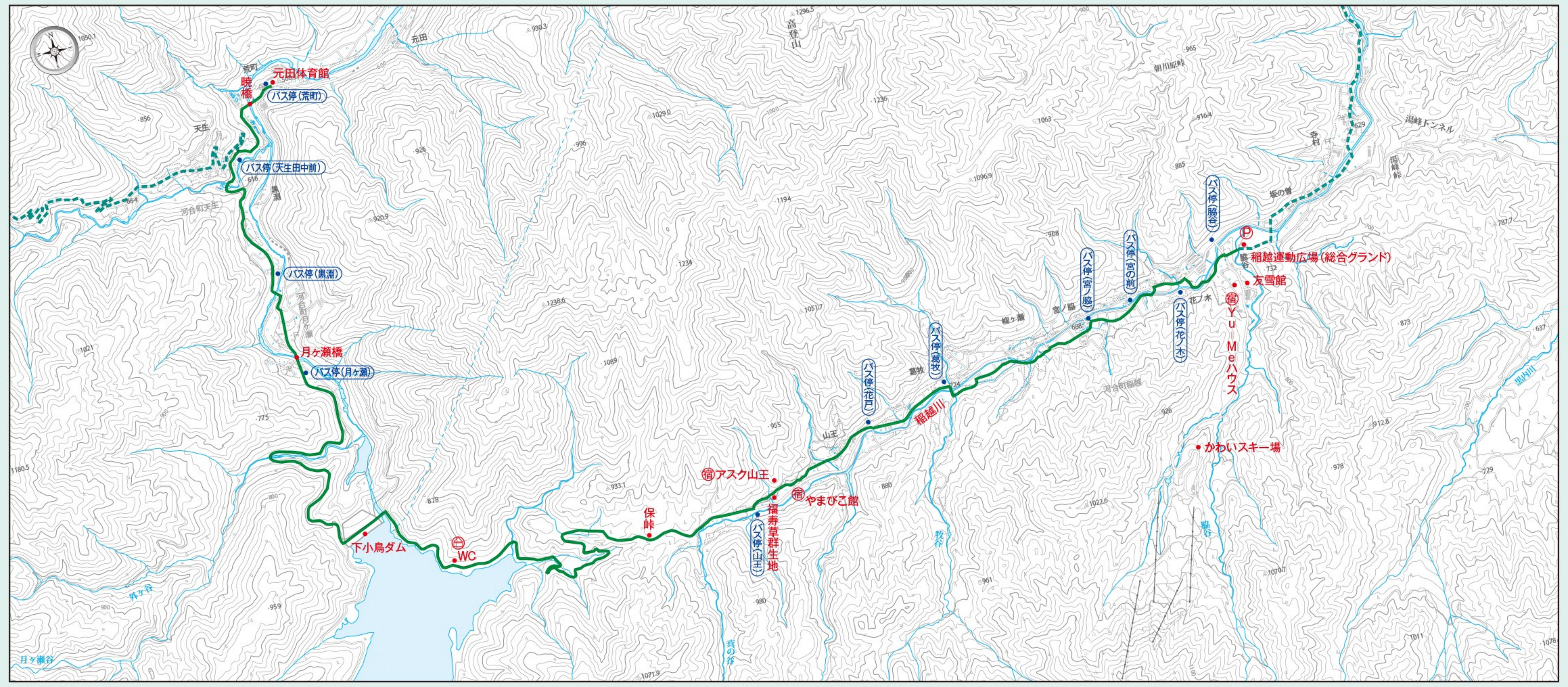
・ブナ原生林
直径1mを越す巨木が存在し、自然の偉大さを実感することができます。

・籾糠山（もみぬかやま）
標高1,744.3m、飛騨匠伝説の籾糠山です。北アルプス、白山連峰を見渡せる大パノラマは、見る人に感動を与えてくれます。


であい橋


であい橋

3. 飛騨市「下小鳥ダムと稲越渓流のみち」13.2km




下小鳥ダム


福寿草群落地

問い合わせ先：飛騨市 農林課

バス停（荒町） ―4.6km― 下小鳥ダム ―3.4km― 保峠 ―5.2km― 稲越運動広場（総合グランド）

みどころ

・下小鳥ダム
自然の岩石を積み上げたロックフィル式ダムで、湖畔には桜が植えられ春には花見、秋には周辺の山々の紅葉がダム湖に映え美しい四季折々の景色が楽しめます。
また、ダム湖の網生簀では、ナマズの養殖が行われています。

・保峠（ほとおげ）
下小鳥ダムから稲越地区に進む途中にある峠で、峠を下る途中からは、右前方に槍ケ岳や笠ケ岳等の北アルプスが眺望できます。

・稲越川
自然歩道沿いを流れる稲越川は、渓流魚の宝庫であり、各地から太公望が訪れシーズン中賑いを見せています。

・総合グランド
周辺の自然を満喫しながら、野球やテニスなどができるスポーツ施設です。

・福寿草群落地
昭和42年に県の天然記念物に指定され、4月中旬には黄金色の花が丘いっぱいに咲いて、春を演出してくれます。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）、数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地名情報）及び数値地図（国土基本情報20万）を使用した。（承認番号　平30情使、第1375号）